

たまかわ

2003

4

No.440

空と緑“新、呼吸する”——広報TAMAKAWA

(玉川村ホームページ) <http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

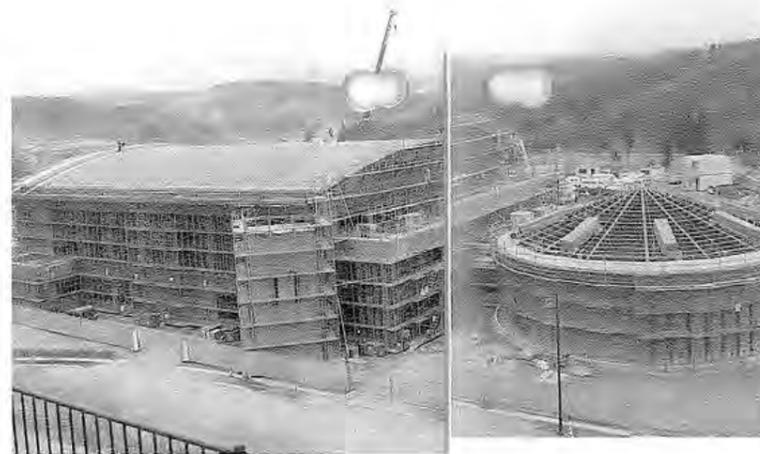
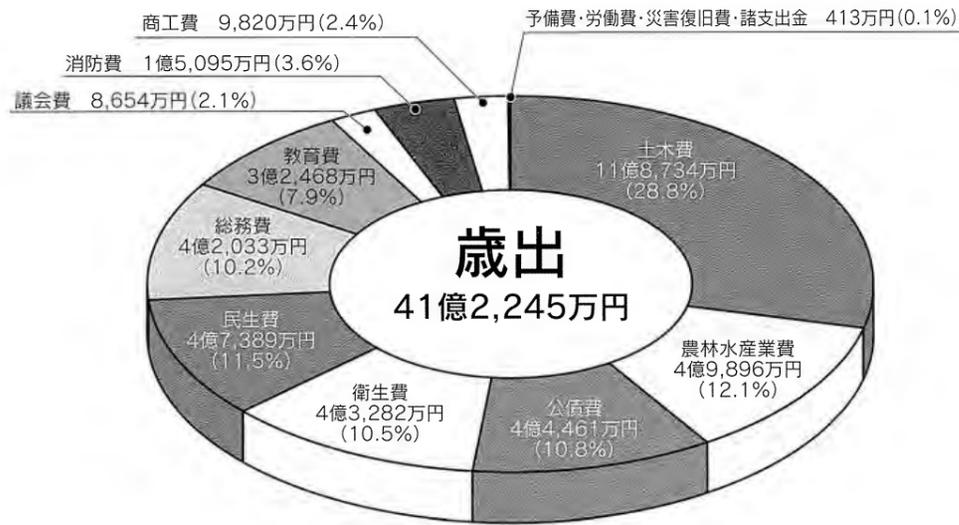
で、中学校生活のスタート
思い出多き3年間にしよう！



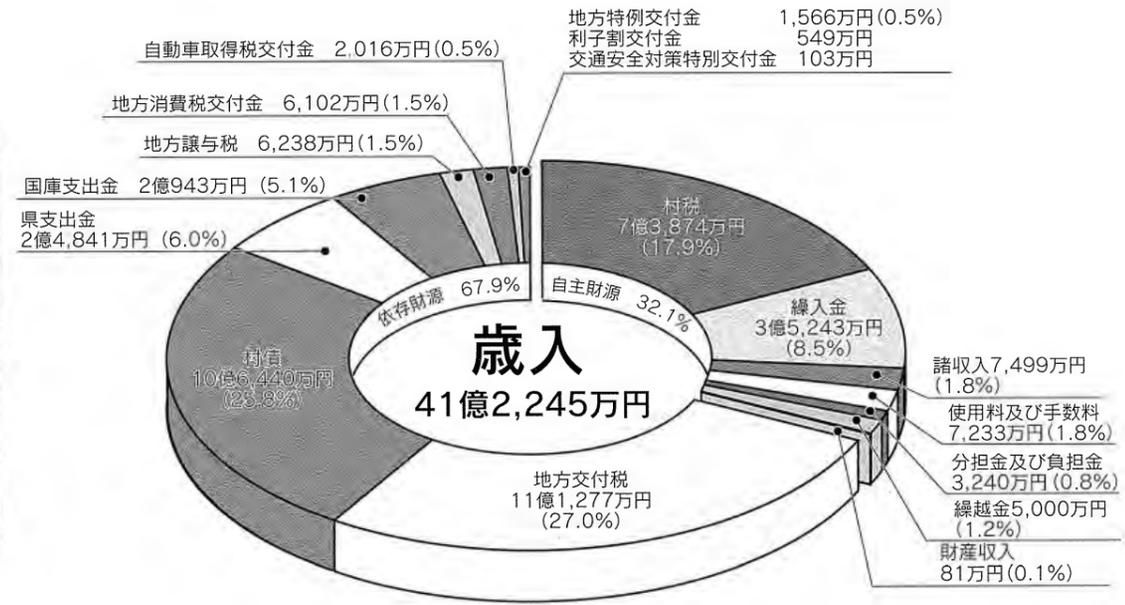
泉中学校入学式



平成15年度 一般会計予算 41億2,245万円



建設が進む総合体育館



一般会計	412,245万円	
特別会計	国民健康保険	65,495万円
	老人保健	66,602万円
	介護保険	23,613万円
	簡易水道事業	1,710万円
	農業集落排水	23,791万円
	上水道事業	32,272万円
合計	625,728万円	

1人当たりが納める村税

合計 97,536円

固定資産税 64,287円
市町村民税 24,819円
市町村たばこ税 6,607円
軽自動車税 1,823円

(1月1日現在人口7,574名)



平成15年度の一般会計

平成15年度の一般会計予算などが三月定例議会において可決されました。

村税や地方交付税が減少し財源の確保が年々厳しさを増してきている状況のなか、従前にも増して歳出の徹底した見直しと重点化を進めた予算編成となりました。

一般会計は、前年度より3億3,400万円増の41億2,245万円となりました。

また、特別会計は前年度より9,810万円増の21億3,483万円となりました。

今年度の一般会計予算の概要についてお知らせします。

用語の解説

地方交付税 地域によって地方税の収入額に差があるため、標準的な行政を行うための支出に比べ、地方税収入が不足する地方公共団体に対し、その差額を埋めるために、国にいったん集めてから交付されるお金です。

国庫支出金と県支出金 村が事業を行う場合に、国や県が事業費の一部を助成するお金です。

村債 長期間で返済する村の借入金です。

地方譲与税 国税として徴収され、一定の基準によって地方自治体に譲与されるお金で、自動車重量税と税、地方道路譲与税、航空機燃料譲与税などがあります。

公債費 地方公共団体が、地方債の発行の際に定められた条件により、毎年度必要とする元金の償還及び利子の支払いに要する経費の合計額のことを言います。

平成15年度 主な事業と取り組み

市町村合併

住民代表からなる合併研究会を設置して、合併問題について協議・研究して参ります。

生活基盤の整備

村民の生活に直結した道路整備として、基盤整備促進事業で3路線、農村総合整備補助事業で5路線、さらに地域開発整備関連農林業対策事業や地方特定道路整備事業等での整備を計画しております。

公営住宅建設事業

前年度からの継続で玉川団地6号棟の建設に取り組みます。

総合運動公園整備事業

今年度は総合体育館の完成となります。

水道事業

水需要に対応した水資源確保は重要で、今出ダムの完成が待たれ参画市町村と一体となり建設促進に努めて参ります。

下水道事業

豊かな生活を営むうえで下水道の整備は必要不可欠であることから、農業集落排水事業により、農業用排水の水質改善とあわせて整備を図り、須釜地区の早期完成を目指し事業を進めて参ります。

環境衛生

石川地方の最終処分場が供用開始となったことから、法に基づき分別収集と適正処理に努め、資源循環型社会に貢献し、ゴミによる環境破壊を防ぎ、地球環境の保全に寄与するよう取り組みます。

農業振興

生産調整は、前年度より10・6ha拡大配分され非常に厳しいものとなりましたが、関係機関、団体との連携を図り、水田農業の確立を図って参ります。畜産関係では、家畜排泄物対策として小規模畜産農家も含めて、堆肥舎の設置等について指導支援、農地還元への利用促進を図って参ります。

健康づくりと福祉

生活習慣病予防の指針となる「健康日本21玉川計画」の策定を進めるほか、居宅介護支援の充実に努めるとともに、生きがい活動支援通所事業や高齢者にやさしい住まいづくり助成事業を実施し介護予防意識の浸透を図って参ります。

商工業の振興

特産品の開拓や販路の拡大に資するため、地域振興活性化事業の支援を行います。また、商工会と連携を図りながら経営者の育成や商工業の活性化に努めて参ります。

教育の振興

豊かな人間性や創造性、生きる力を育むため、指導方法の改善充実に努めるとともに、幼稚園においては、基本的な生活習慣の形成を中心に、小中学校においては、「基礎学力の向上」、「心の教育の充実」と「個性重視」の教育推進等に努力して参ります。

公民館事業

「人づくり」、「地域づくり」「体力づくり」を基本理念に「心豊かにする村づくり」のため生涯学習や、気軽にスポーツに取組める機会を充実するために設立しました「たまかわ元気スポーツクラブ」などの生涯スポーツ並びに伝統を生かした文化活動の推進に取り組んで参ります。

主な事業と予算額

総合運動公園整備事業	8億8,657万円
農村総合整備補助事業	1億 64万円
公営住宅建設事業	1億3,201万円
中山間地域等直接支払事業	2,781万円
母畑土地改良事業負担金	4,100万円
須賀川地域広域消防組合分担金	1億1,279万円
石川地方生活環境施設組合負担金	1億4,412万円
立地企業従業員用施設新設事業	7,620万円
社会福祉協議会補助	2,387万円
児童手当	3,126万円
特別養護老人ホーム補助	2,876万円
知的障害者施設支援事業	4,297万円
小中学校パソコンリース	1,605万円



10年の歴史を刻んだ福島空港 3月20日で開港10周年を迎えました



福島空港を飛び立つ目航機

福島空港に一番機が降りたのは、平成5年3月20日午前10時40分過ぎ、大阪発の日航機でした。

滑走路2000mで開港した福島空港は、3月20日で開港10周年を迎えました。

外国の特別機も降立つ

大阪、札幌、名古屋の3路線で開港した福島空港は、直

後に福岡線が就航したのをはじめ、函館線、帯広線、広島線が相次いで就航するなど路線及び乗降客数とも順調に伸びてきました。また、開港間もない4月にはアラブ首長国連邦のアブドゥラー・ビン・ザイード・アール・ナハヤーン殿下一行の特別機が飛来、さらに、7月にはヨルダンハシミテ王国のハイヤ王女が降立ちました。開港翌年には、大人気のマリンジャンボジュニアが開港1周年を記念して福島空港に飛来するなど、様々な出来事がありました。



笑顔を手をふるハイヤ王女

県民の空港として

現在、福島空港からは大阪線(1日3便)、札幌線(1日2便)、福岡線(1日1便)、



開港1周年を記念してやってきたマリンジャンボジュニア

沖縄線(1日1便)、ソウル線(週3便)、上海線(週2便)が運行されています。また、平成14年9月には、あぶくま高原道路が福島空港ICまで開通し、福島空港へのアクセスがより快適なものとなり福島空港の利便性の向上が図られています。しかし、空港の利用者数は減少してきており、路線の休航が相次いでいます。福島空港は県民にとって重要な交通手段となっており、県民の積極的な利用なくしては、より一層の利便性の向上が図れません。航空運賃の割引制度などを上手に利用しながら県民の福島空港をもっと利用し、よりよい空港にしていきたいと思います。

福島空港のあゆみ

昭61. 9.20	福島空港の設置許可
昭63. 9.14	福島空港起工式
平5. 3.20	福島空港開港 大阪線、札幌線、名古屋線就航
平5. 5. 1	福岡線就航
平6. 6. 1	函館線(季節便)就航
平6. 9. 4	沖縄線就航
平7. 7.22	帯広線(季節便)就航
平7.11.13	滑走路2,500m拡張工事起工式
平10. 6.17	国際線旅客ターミナルビル着工
平11. 6.17	国際線旅客ターミナルビル開館 上海線就航
平11. 6.22	ソウル線就航
平12. 7.13	2,500m滑走路全面供用
平12.10. 1	帯広線休航
平13. 4. 1	広島線就航
平13.12. 1	函館線休航
平14. 4. 1	広島線休航
平15. 1.14	名古屋線休航
平15. 3.20	福島空港開港10周年



泉保育所



川辺小学校



泉中学校

4月22日に泉保育所で入所式、5日に須釜児童館の入所式、7日に川辺・玉川第一・須釜小学校、泉・須釜中学校で入学式、8日にいずみ・すがま幼稚園で入園式が行われました。

入学入園 おめでとう



すがま幼稚園



須釜小学校



別れ、新たな旅立ち

3月は、別れの季節であり、新たな旅立ちの季節でもあります。
3月13日の泉・須釜両中学校の卒業式を皮切りに、3月17日のいずみ・すがま幼稚園の卒園式、3月20日の川辺・玉川第一・須釜小学校の卒業式、3月25日の須釜児童館の終了式、3月27日に泉保育所の終了式が行われました。



須釜中学校



玉川第一小学校



いずみ幼稚園



須釜児童館

固定資産評価 審査委員

固定資産評価審査委員に小林弘さん(竜崎・2期目)と相楽傳吉さん(南須釜・新任)が任命され、このほど車田村長から任命書が交付されました。なお、任期は4月1日から3年間となります。



相楽 傳 吉さん



小林 弘さん

営農指導員に小林氏を委嘱

玉川村営農推進協議会では、営農指導員として小林耕作さん(67歳)を委嘱しました。

小林さんは、福島県立農業短期大学の研修部長を退職され、その後塙町において農業経営専門指導員を

されています。本村においては、そ業部門の指導を担当します。

なお、平成9年から営農指導員として、そ業部門の指導を担当されました前任の池田嘉典さんは、3月31日付で退職されました。



小林 耕作さん



退職された
池田 嘉典さん

村職員人事

4月1日付の村職員人事異動は次のとおりです。
（ ）内は、旧所属・職名です。

【**参事職**】▼参事兼総務課長（議会議務局長）野口庄嗣
【**課長相当職**】▼議会議務局長（泉保育所長）真弓好司 ▼公民館長（須釜支所長兼須釜児童館長）鈴木一夫 ▼泉保育所長（会計室主幹兼室長補佐兼出納係長）添田チヨ子 ▼教育次長兼教育課長（教育委員会主幹兼課長補佐兼学校教育係長）草野正博 ▼須釜支所長兼須釜児童館長（企画財政課主幹兼課長補佐兼企画係長兼空港対策係長）小針敬人
【**課長補佐相当職**】▼会計室室長補佐兼出納係長（健康福祉課課長補佐兼福祉係長）大和田スミ ▼農政課課長補佐兼農業振興係長（建設課主任主査兼管理係長）村越正広 ▼教育委員会教育課長補佐兼学校教育係長兼生涯学習係長（教育委員会生涯学習係長）本田吉和 ▼健康福祉課課長補佐兼福祉係長兼介護保険係長

（健康福祉課国民健康保険係長）永林正典 ▼企画財政課課長補佐兼企画係長兼空港対策係長兼商工観光係長（企画財政課財政係長）丹内一彦 ▼建設課主任主査兼管理係長（農政課主任主査兼農政係長）森博 ▼税務課主任主査兼固定資産係長（総務課主任主査兼消防交通係長）小針弘 ▼須釜児童館主任主査兼主任保育士（泉保育所主任主査兼主任保育士）鈴木キクミ

【**係長相当職**】▼総務課消防交通係長兼広報広聴係長（税務課固定資産係長）溝井浩一 ▼健康福祉課国民健康保険係長（企画財政課商工観光係長）矢部玄幸 ▼農政課農政係長（総務課広報広聴係長）須釜信一 ▼企画財政課財政係長（農政課主査）須田潤一 ▼農業委員会係長（農業委員会主査）溝井陳彦 ▼泉保育所主任保育士（須釜児童館主任保育士）小針敏子 ▼総務課主査（農政課主査）塩田敦 ▼すがま幼稚園主査兼教諭（すがま幼稚園主事）高林浅輝 ▼公民館主事（須釜支所主事）塩澤賢一 ▼

企画財政課主事（健康福祉課主事）上野竜也 ▼水道課主事（建設課主事）瀬谷輝賢 ▼会計室主事（会計室主事補）大竹一誠

【**退職**】（3月31日付）▼岡部勝良（参事兼総務課長）▼溝井義三（参事兼教育次長兼教育課長兼玉川村公民館長兼須釜公民館長兼玉川村民体育館長）▼大和田茂廣（農政課課長補佐兼農業振興係長）▼矢吹吉房（総務課主任運転手）▼石森キヨシ（東部共同調理場調理員）

新採用職員です

どうぞよろしくお願ひします



江藤 貴浩 さん
■22歳 ■須釜市
■須釜支所



佐久間 充 さん
■23歳 ■岩法寺
■健康福祉課



石山 直裕 さん
■24歳 ■中
■建設課

教職員人事

村内の各小・中学校の教職員の人事異動は次のとおりです。

【**転出者**】（ ）は新任校
【**玉川第一小学校**】▼岩木光輝教諭（矢吹町立中畑小学校）▼中島暢子教諭（天栄村立大里小学校）
【**川辺小学校**】▼五十嵐三雄校長（郡山市立片平小学校）▼阿部雅好教頭（伊達町立伊達小学校）▼西間木茂子教諭（須賀川市立東山小学校）▼佐藤里枝教諭（福島市立水保小学校）
【**須釜小学校**】▼岩橋康紀教諭（只見町立只見小学校）
▼山田さおり教諭（西郷村立小田倉小学校）▼今野隆子養護教諭（須賀川市立仁井田小学校）
【**泉中学校**】▼飯島 裕校長 退職 ▼味戸玲子教諭（須釜中学校）
【**須釜中学校**】▼玉山肇男校長 退職 ▼小針克則教諭（郡山市立安積第二中学校）▼五十嵐 毅教諭（須賀川市立仁井田中学校）▼白旗優子主査（石川町立中谷第二小学校）
（ ）は旧任教諭
【**玉川第一小学校**】▼安齋邦子教諭（須賀川市立西袋第二小学校）▼吉田相康教諭（石川町立山形小学校）
【**川辺小学校**】▼富岡ケイ子校長（船引町立石森小学校）▼佐原崇彦教頭（石川町立母畑小学校）▼橋本寛美教諭（古殿町立大原小学校）▼金井久仁子教諭（須賀川市立大森小学校）▼関根麻美講師
【**須釜小学校**】▼鈴木奈穂子教諭（新採用）▼川崎さと子養護教諭（浅川町立里白石小学校）▼石山登子講師
【**泉中学校**】▼永瀬克己校長（県中教育事務所生涯学習課長）▼山口京子教諭（平田村立蓬田中学校）▼矢吹章講師
【**須釜中学校**】▼矢吹保男校長（石川町立南山形小学校）▼鈴木光太郎教諭（埴町立埴中学校）▼味戸玲子教諭（泉中学校）▼相馬千秋教諭（船引町立船引中学校）▼大竹美枝主事（石川町立中谷第二小学校）▼佐藤美智子講師

女性の視点から地域づくりを提言

女性の視点から地域づくりについて学習と研究を行ってきた、女性から見たまちづくり研究会では、今後の地域づくりに必要な施策を集約し提言書としてまとめ、3月14日車田村長に提言書を手渡し

した。研究会は、女性が社会や地域において、より快適でより明るくより楽しく過ごせる環境の構築（地域づくり）を目指し13人のメンバーで発足、昨年8月より毎月、様々なサ

ブテーマにより学習及び研究を行ってきました。その提言内容は女性ならではの発想、考え、アイデア等が盛り込まれています。

提言事項

- 提言1. 女性の就業と子育て支援に関する提言
 - ◇ 保育所・幼稚園の環境整備の充実
 - ◇ 空き教室を利用した学童保育の実施
- 提言2. 福祉施設の充実と福祉制度の整備・拡充に関する提言
 - ◇ 玉川村保健センター施設の整備・充実
 - ◇ 各福祉制度の整備・拡充とPR
- 提言3. 子供たちの健全な育成に関する提言
 - ◇ あいさつ運動の実践
 - ◇ 子供の自然体験プログラムの実施
 - ◇ 地域伝統文化の保存・保護・継承
- 提言4. 市町村合併問題と地域づくりに関する提言
 - ◇ 玉川村独自の地域づくりの推進

介護保険が変わりました

基準月額額は2,194円

介護保険制度がスタートして3年が経過しました。核家族化や少子化により、介護をする若い人たちの数が減る一方、高齢化の進行で介護サービス量は増加することが見込まれます。

介護保険制度では、このような状況に対応していくため、3年ごとに5年間を計画期間とする「介護保険事業計画」を策定して、介護サービスの見込み量などを計画することになっております。

これを受け村では平成15年度からの第2期事業計画を策定しました。これに伴い介護保険料も見直され、保険料額も変更になりました。

平成15年度から17年度までの3年間の保険料は、基準月額2,194円と決定されました。また、各所得段階別の月額保険料については次の表のとおりです。

所得段階	対象となる方	平成15年度 保険料
第1段階	生活保護を受けている方	13,200円
第2段階	世帯全員が非課税	19,700円
第3段階	本人が非課税で世帯の誰かが課税されている方	26,300円
第4段階	本人が課税されている方で、合計所得金額200万円未満の方	32,900円
第5段階	本人が課税されている方で、合計所得金額が200万円以上の方	39,500円

4月1日から粗大ごみの申込方法等が下記のように変わりました

- **申込先** きららクリーンセンター
電話26-9000 FAX26-9001
- **申込期間** 土・日曜日及び祝祭日を除く毎日
(午前8時30分～午後5時)
- **収集期間** 申込された方と相談のうえ収集いたします

受賞者名簿

Table with 5 columns: No., 推薦種別, 氏名(年齢等), 地区名, 推薦団体, 推薦理由. Lists 13 award recipients across various categories like Cultural Merit and Cultural Excellence.



村の文化発展に貢献
村文化団体連絡協議会の表彰式は、午後6時30分から村就業改善センター2階農研室において行われました。
今回の表彰対象者は、文化功労賞が6名、文化優秀賞が7名の方々が受賞し、賞状と記念品を授与し功績を讃えました。

3/18

ご利用下さい 補助制度

合併処理浄化槽設置者に対する補助

村では、生活排水による河川などの水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する方に補助金を交付しています。

対象者 補助対象地域内において、専用住宅・店舗などの併用住宅については、住宅部分の延べ床面積が2分の1以上であることに、処理対象人員10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する人。

Table showing subsidy amounts for different types of sewage treatment tanks (e.g., 5-person tank: 354,000 yen).

電気式生ごみ処理機設置者に対する補助

村では、家庭内での生ごみの減量化を図るため、電気式生ごみ処理機を設置する方に補助金を交付しています。

対象者 村内にお住まいで、生ごみを5分の1以下に減量できる処理機を設置する人。
補助金額 設置費用の2分の1。ただし、最高限度額は15,000円です。

57-4624

犬の登録と狂犬病予防注射

生後91日以上の犬は、生涯1回の登録と、年1回の狂犬病予防注射の接種が法律で義務づけられています。

登録と予防注射の日程
平成15年5月13日(火) 西部地区・14日(水) 東部地区
15日(木) 村内全域

- 料金(1頭当たり)
●新規登録の犬 6,100円
●登録済の犬 3,100円
犬を飼う場合の注意点
●散歩中のフンは責任をもって処理する。
●犬を放し飼いにしない。
●不幸な子犬等が生まれるのを防ぐため、「避妊・去勢手術」を受けましょう。
●飼い主や犬の住所等に変更があったときは、村住民課へ連絡する。

Table with columns: 日 時, 実施場所. Lists registration and vaccination times and locations across the village.

Table with columns: 日 時, 実施場所. Lists registration and vaccination times and locations across the village.



空港イベントを楽しむ
福島空港開港10周年記念イベントが開催され、多くの人出で賑わいました。イベントには、YOSAKOI踊り、地元南須釜の念仏踊り、極真館玉川道場の空手演武、四辻清流太鼓などが披露され大勢の観客から大きな拍手が送られました。

3/21



石川郡よさこい踊り隊の皆さん

助成金を交付

日本赤十字社県支部石川地区有功会の民間団体助成金交付式が村長室で行われ、村赤十字奉仕団(委員長 石井実)に助成金が交付されました。式では、石川地区有功会の小針千代之助会長から石井実委員長に助成金が手渡されました。奉仕団では、一人暮らし高齢者への給食サービスなどを実施してゆくことにしています。

3/24



小針会長(右)から石井委員長(左)に助成金が交付



空港絵画コンクール入賞 須釜小 須釜裕喜くん
空港絵画コンクール入賞 須釜小 石井真美さん
~福島空港開港10周年記念イベントより~

4月5月の健康ごよみ

- 4月
22日(火) ポリオ予防接種保
午後0時45分~
23日(水) 母親教室保
午後1時~
25日(金) 3歳児健診保
午後1時~
- 5月
8日(木) すくすくクラブ保
午前10時~
9日(金) 1歳児相談会保
午後1時~
13日(火) 母親教室保
午後1時~
14日(水) 機能訓練保
午前10時~
19日(月) 子育て何でも相談保
午前10時~午後4時
21日(水) 3~4ヶ月児健診公
午後1時30分~

保:保健センター 公:公立岩瀬病院

伝言板

平成16年の歌会始めのお題及び詠進要領について

- お題 「幸」と定められました。「幸ひ」(さいはひ、さきはひ)、「幸せ」(しあはせ)その他の「さち」以外のよみ方を用いてもよく、また「幸」の文字の入った熟語を使用しても差し支えありません。
- 詠進要領 お題を詠み込んだ自作の短歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。用紙は半紙(習字用の半紙)とし、毛筆で自書してください。
- 詠進の期間 お題発表の日から9月30日までとし、郵送の場合は消印が9月30日までのもの
- 郵便の宛先 〒100-8111 宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。
- その他 詳細は、宮内庁ホームページをご覧ください。
<http://www.kunaicho.go.jp/12/d12-03.html>

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。(村社会福祉協議会) 厚く御礼申し上げます。

- 川辺の大和田和子さんから
- 川辺の須藤正重さんから
- 中の駒木根渉さんから
- 岩法寺の草野政美さんから
- 竜崎の鈴木三善さんから
- 竜崎の橋本松夫さんから
- 南須釜の我妻一夫さんから
- 北須釜の瀬谷博さんから
- 東京玉川会からふるさと福祉事業として 208,540円

花愁短歌会玉川支部詠草集

寝つかれず寝返り打てば幻影に亡父母現れて励まされおり
春も耐花爛漫のこの里に軍歌を歌う老らの集い
粉雪に薄化粧して笠地蔵土手ににんまり微笑むごとし
何かも埋めてくれる積雪にあの手鏡も隠し候
特老の清掃奉仕のボランティア老らのねぎらいは心に沁みる
日輪を枝に抱きつつ子守歌うたう気配の大銀杏かな
川崎 雄子
吉田 英祐
吉田 直子
小針 守次
小針 愛子
小針 みね子

村のようす

- (15年4月1日現在)
- 1,835戸(-5)
 - 7,563人(-18)
 - 3,761人(-7)
 - 3,802人(-11)

お誕生おめでとうございませす

(3月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
中	我妻 未来	広美
中	齋藤 徹平	俊彦
岩法寺	塩田 いくる	忠雄
竜崎	宇南山 康世	真健
竜崎	町島 伶威	健
北須釜	小針 陽菜	和彦
北須釜	榎枝マルティネスクレシア鶴美	美智子

おくやみ申し上げます

(3月届出分)

地区名	死亡者氏名	世帯主名
川辺	大和田 庄治	和子
川辺	須藤 キミ子	安一
蒜生	曲山 好一	好一
中	駒木根 勝英	トメヨ
岩法寺	草野 マサ子	政美
竜崎	鈴木 キン	三善
竜崎	橋本 ミツヨ	勉
南須釜	我妻 ハル	一夫
北須釜	瀬谷 カク	セツ子

広報への掲載を希望されない場合は、窓口への届け出の際にお申し出ください。

農業用使用済みプラスチックを回収します

回収日 4月24日(木)
8:30~11:30
回収場所 JA玉川支店倉庫

さるなし俳句会三月句会詠草

のど鈴を含み野焼きの火種運ぶ
春日向繩跳びの兎のよく弾み
燈台を目指して木の芽道遠し
犬ぶり光を集め風になる
六尺戸食み出して子の卒業す
祝う日を待ちわびながら蓬摘む
猫の背のいつかな見えす日脚伸び
仁美
美枝
華
真知
春恵
由記
仁

確定申告が間違っていたとき

確定申告書を提出した後で、計算誤りなど申告内容に間違いがあることに気付いたり、うっかりして確定申告書の提出を忘れていた方はいませんか。もう一度確認してください。

税額を多く申告したときは「更正の請求」を、少なく申告したときは「修正申告」をして正しい税額に訂正する手続きをしてください。また、確定申告をしなければならぬのに、申告書の提出を忘れていたときは、直ちに確定申告をしてください。

詳しくは、最寄の税務署や税務相談室にお尋ねください。タックスアンサーのコード番号は、[2024] (確定申告を忘れたとき)、[2026] (確定申告を間違えたとき) です。

自動車税はお早めに

自動車税は、毎年4月1日現在で自動車を所有している方(割賦販売により購入の場合は使用者)が1年分を納めることになっております。納税通知書は5月上旬にお送りします。

平成15年度の納期限は 6月2日 です。早めに納めましょう。

なお、身体に障害のある方、知的障害・精神障害のある方で、一定の要件に該当する場合に自動車税が減免される制度があります。

◆問合せ 県中地方振興局県税課第二課
TEL 024-935-1261

うつくしま・ふくしま健康福祉祭
スポーツ交流大会
(すこやか福島ねりんピック)

5月16日(金)にいわき市において、高齢者のスポーツ等の総合イベントが開催されます。ニュースポーツ体験コーナーへの参加や観覧はどなたでもご自由にできますので、お気軽にご来場ください。(入場無料)

内容	会場
各種スポーツなど競技大会 (全国健康福祉祭徳島大会の派遣選手選考を兼ねる)	上荒川公園ほか
ニュースポーツ体験コーナー	いわき市立総合体育館 (上荒川公園内:小体育館)

事業主の皆さんへ

平成15年度の労働保険の年度更新をする時期がまいりました。4月初めに福島労働局から送付される申告書と記入要領をよくお読みいただき、5月20日までに最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きされますようお願いいたします。

◆問合せ 福島労働局総務部労働保険徴収室
TEL 024-536-4607



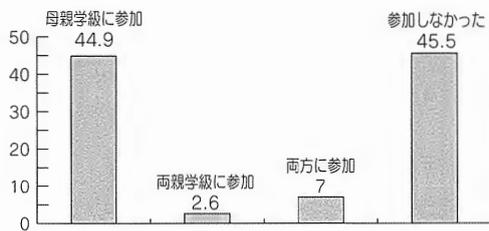
こんにちは保健師です

【シリーズ 母子保健①】

今月から、昨年11月に実施した母子保健アンケートの集計結果についてシリーズでお伝えします。このアンケート調査は、玉川村の子育ての現状を把握するために村内の幼稚園や保育所に通っている子どもたちの母親を対象に実施したものです。

今回は、妊娠中に何らかの教室に参加したことがあるかどうかということについてです。

Q あなたは妊娠中、病院や市町村で開催されている母親学級や両親学級に参加したことがありますか？



この結果から、妊婦さんの半数近くが何の教室にも参加したことがなく、更に父親の参加となるとわずか9.6%という低い結果で、あまり関心が高くないということがわかりました。出産前から夫婦で親になることに対する準備を少しずつしていくことはとても大切なことです。特に、初めての出産をひかえているご夫婦には何らかの教室に積極的に参加されることをおすすめします。村では、ご夫婦で参加しやすいように夜間の教室開催を実施していますので、ぜひ参加してみてください。

次回は、妊娠中の悩みや不安についてです。



生き生きサークル

たま かわ きん しょう かい
玉川 琴 翔 会

- 会長 角田 照
- 連絡先 会長宅 ☎57-2290
- 練習日時 毎月第2・4木曜日 午後1時～3時
- 練習場所 中生活改善センター

大正琴が好きな人たちが集まり9年前に結成、結成当初は会長宅で行っていた練習教室も、いまでは会員も増えて中生活改善センターで練習を行っています。

発表会としては、村の芸能発表会に毎年出場するほか、県大会や全国大会にも出場、最近ではふくしま未来博にも出演しました。3月17日(月)にはふれあいセンターを訪れ、お年寄りの方々への慰問を行い、大正琴の演奏を始め、懐かしい歌をお年寄りと一緒に披露しました。

ふれあいセンターへの訪問は毎年行っており、角田会長は「皆さんに喜んでもらえるのが嬉しいです」と話していました。

会では、常時会員を募集していますので、会長までご連絡ください。

東京玉川会コーナー



心に残る我がふるさと 『我が故郷は心の依り処・川辺沖の自然の風景』

東京都豊島区

磯目 幸男さん



玉川会の皆様、いつも大変お世話になっております。
この紙面にてお礼を申し上げます。
私も故郷を離れて早くも五十数年が経ち、今でも子供の頃の事を懐かしく思います。この度故郷の思い出に関するものを載せる事になり、我が心に残る自然の風景を題と致しました。それは或る日、放課後に友だちと川辺小学校の運動場で遊んでいる時のことです。学校と同じく運動場は村中で一番高い所に有りました。その高台から子供の目線で眺めた川辺沖の風景です。それは絵に書いた様に色彩と風貌があり、本当に美しく映えて見え、心に深く感じました。西には、遠く見える那須山が茜色に染まる雲の下に、屏風を広げたようにそびえ、誰かを迎えるかのようにもみえました。沖の奥には阿武隈川が流れ、当時は泳ぎをする唯一の川でした。又、中ほどにはのどかな風景を見せる田畑の中を水郡線が走り、汽笛を鳴らし機関車から黒い煙をもくもくと吐き出し、列車の通り過ぎた後に、煙が点々と宙に残る風景は、今ではみられない懐かしい思い出です。

また、春には、肥料として蒔かれたと思いますが、田んぼにれんげ草の花が一面に咲き、沖の風景も色彩があり、とても美しく思いました。本当に故郷の自然の風景はすばらしい。
もう一度、今の目線で眺めて見たい。故郷は母の如く人の心を優しくいやして、そして勇気と希望を与えてくれる心の依り処である。